

不適合情報

2018年6月29日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	低電導度廃液系サンプルポンプ(B)のメカニカルシール部からドレン受けに微量の水漏れを確認した。当該部を点検・修理。	
2	3号機	低圧電源盤(3SB)の地絡を示す警報が発生し、直ぐに復旧したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
3	5号機	洗濯廃液系ドラム缶取扱設備の点検時、バイブレーター取付けボルトが損傷し、バイブレーター本体が脱落していることを確認した。当該バイブレーターを修理。	
4	その他	荒浜側焼却設備において、焼却炉底蓋シール用圧縮機(B)の潤滑油液位が下限値を下回っていることを確認した。当該事象の原因を調査。	
5	その他	キャスク保管庫屋上シャッターの点検時、当該シャッターの漏電遮断器が動作したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	